

# 令和7年度事業計画

## 社会福祉法人琥珀会

### 特別養護老人ホームこはく苑

【ユニット型・地域密着型】

【空床型短期入所生活介護】

### デイサービスセンターきんぎょ

【認知症対応型通所介護】

【介護予防認知症対応型通所介護】

### デイサービスセンターわが家

### デイサービスセンターおらホーム

### デイサービスセンターなごみ

【地域密着型通所介護】

【第1号通所事業】

### シェアハウスよい処

【サービス付き高齢者向け住宅】

# 法人基本理念

## 1 思いやりのところ

- ・ 地域に根差し公平・公正且つ安定したサービスを通じ、社会貢献に努めます。

## 2 健全な経営

- ・ 開かれた施設として、安全で安心してご利用いただける運営に努めます。

## 3 職員の幸せ

- ・ 私たちは、琥珀会の発展を通じて、職員の幸せを築きます。

# 社会福祉法人琥珀会【倫理綱領】

社会福祉法人琥珀会は、サービスを提供するにあたっての基本的な心構えとして、次のとおり倫理綱領を定め、私たちの規範とします。

## (1) 個人の尊厳

私たちは、利用者一人ひとりをかけがえのない存在として認め、その人らしい人生を大切にします。

## (2) 人権の擁護

私たちは、利用者一人ひとりの人間としての基本的な権利を守り、いかなる差別、虐待、人権侵害も許さないことを誓います。

## (3) 個性、主体性の尊重

私たちは、利用者一人ひとりの個性や主体性を尊重し、利用者本位の自己決定を基本とした支援と、利用者の最善の利益を図ることに心がけます。

## (4) 社会参加の促進

私たちは、利用者一人ひとりが、社会の一員として市民生活が送れるよう支援します。

## (5) 生活環境の整備

私たちは、利用者一人ひとりが、生活者として快適な日々を過ごせるよう最もふさわしい生活の場として、施設及び周辺環境整備に努めます。

## (6) 豊かな地域生活へ

私たちは、地域で生活する高齢者が、豊かな市民生活を送れるよう一人ひとりのニーズに添った支援と、地域において利用者が健康で安全な生活に必要な基本的な習慣や態度を養うことができるよう支援に心がけます。

## (7) 職員として

私たちは、福祉施設職員としての専門的役割と使命を自覚し、利用者一人ひとりに適切な支援が提供できるよう常に自らへの問いかけを怠らず、研鑽と人間的成長に努めます。

# 社会福祉法人琥珀会

## 令和7年度事業計画

### I 基本方針

琥珀会は法人の基本理念に基づき、入居者・利用者はもとより地域の方々一人ひとりの生き方が尊重される日常生活を支援し、安心かつ満足して暮らしていただくことの出来る地域拠点としての施設運営を目指します。本年度はサービス付き高齢者向け住宅「シェアハウスよい処（しよ）」開業に向け注力していきます。住み慣れたこの地で、地域の方々と共に暮らせるよう「良いところ」にしていきたいと思えます。そのために感染対策のうえ交流の輪をひろげていけるよう尽力していきます。

### II 実施事業

- ① 第一種社会福祉事業
  - ・ 特別養護老人ホームの経営
    - 特別養護老人ホームこはく苑
- ② 第二種社会福祉事業
  - ・ 老人デイサービス事業の経営
    - デイサービスセンターわが家
    - デイサービスセンターきんぎょ
    - デイサービスセンターおらホーム
    - デイサービスセンターなごみ
  - ・ 短期入所事業の経営
    - 空床利用特別養護老人ホームこはく苑
- ③ 公益事業
  - ・ サービス付き高齢者向け住宅「シェアハウスよい処」
    - ※10月開業予定

### III 重点目標

- ① 介護分野への介護未経験者の参入促進・確保
- ② 地域における公益的な取組の推進

## IV 運営目標

### ○法人本部

#### R6 反省

##### ◎2 拠点地域との交流の促進する催事等の企画運営

- ・催事や温泉への無料送迎等行ったが、決定的な集客に至らず、課題を残してしまった。

#### R7 目標

##### ◎職員の働きやすい環境整備とそれに伴う介護人材の確保

### ○こはく苑拠点

#### 1 特別養護老人ホームこはく苑

##### (1) うさぎユニット

#### R6 反省

##### ○居室の整理整頓

- ・居室の整理整頓は、名前の確認ができていなかった。他の入居者様の衣類やタオル等が混ざっていることが多かった。オムツに関しては袋のまま居室においていた。面会でご家族様も居室に来ることが増えるので片づけていく。

#### R7 目標

##### ○ユニット会議の開催をする

##### ○職員同士や入居者様とのコミュニケーションをとる。

##### (2) かめユニット

#### R6 反省

##### ○整容、清潔保持に取り組む。

##### ○コミュニケーションをとりあう。

- ・爪切り、シーツ交換の表を作ることで取り組めていないことが分かりやすくなり、対応することができた。
- ・口腔ケアは方法の共有ができていなかった。
- ・コミュニケーションを取る様になったが、職員間での共有ができていないところもあった。
- ・ケアする事だけになっている所もあった

#### R7 目標

##### ○口腔ケアの強化

- ・口腔ケアの方法を共有できるようにマニュアル化する。

- コミュニケーションをとりあう。
- ・毎月ユニット会議を行い、入居者様の個別ケアについて共有する。
- ・入居者様とのコミュニケーションをとり、暮らしの継続に繋げる。

### (3) ひよこユニット

#### R6 反省

- 入居者様に沿った個別ケアを心掛ける。
- アクシデントの防止
- 毎月ユニット会議の開催
  - ・短期入居・新規入居者様の申し送りが全職員にできず、ばらばらのケアになった事があった。しっかり申し送りノートを活用する。
  - ・ユニット会議で緊急時対応の研修を毎月行う予定であったが毎月開催は出来なかった。
  - ・問題があった際には、職員で話し合いをして解決策を出し、個別ケアを心掛け、達成できた。

#### R7 目標

- 入居者様に沿った個別ケアを継続する。
- アクシデントの防止

### (4) 栄養課

#### R6 反省

- ユニット型を有効に活用した食事提供を定期的に行う。
  - ・ユニットごとでの食事・イベント食等、その場で調理・提供することで楽しんで頂く事ができた。
- 日々の作業時の衛生チェック等、衛生管理の徹底を行う。
  - ・日々の衛生管理を確実に行うことができた。

#### R7 目標

- 食中毒の予防のため、適宜厨房内での研修を実施する。
- 集団感染時の対応を強化していく。
- 個々にあった食事形態の提供に努める。

### (5) 介護支援専門員

#### R6 反省

- 一人一人の利用者様の良い状態の時を把握する。
  - ・リーダーや医務、栄養士と連携を図り、1人1人の利用者様の状態を把握する事が出来た。良い状態だけでなく、悪い状態の把握も

行う事ができた。

○回数に関係なく、必要時にケアマネ会議、ケアプランについての会議を開催する。

・会議を開催する事が出来なかった。問題が起きた時に都度相談しながら対応することは出来た。

○モニタリング会議に家族又は本人に出席していただく。

・感染症流行の為、面会制限を設けており、ご家族を呼ぶことができていないが、電話や面会時等を利用し、入居者様の意向やモニタリング会議で話し合う内容について相談することは出来ている。また、ご家族様の意向確認も行いケアプランへ反映し、モニタリング会議の際に多職種へ情報共有を行うことが出来ている。

○月に1度ご家族様に写真入りのお便りを送る。

・毎月送ることが出来ている。「送った写真をアルバムにして大事にしまっています。」等の意見を頂いている。継続していきたい。

#### R7 目標

○ご家族様と入居者様が一緒に過ごせる機会を支援する。

○利用者様の意向がしっかり反映されたケアプランの作成、定期的な見直しを行う。

○会議にこだわらず、多職種で相談する場を定期的に設ける。

## 2 デイサービスセンターわが家

#### R6 反省

○利用者様へのケア技術の統一を図る。

○職員間の連携を図る。

・職員間で指摘しあえる時間を持てなかった。

・インスタグラムを通じて情報発信することができた。

・いろいろ考案したレクリエーションを利用者様に楽しんでもらえた。

#### R7 目標

○利用者様が安心して過ごせる環境をつくるよう努める。

○利用者様へのケア技術の統一を図る。

○マナー、接遇について職員の質向上を図る。

○利用者様に楽しんで取り組めるレクリエーション活動を充実させる。

## 3 認知症対応型デイサービスセンターきんぎょ

#### R6 反省

- 稼働率 60%を維持する。
  - ・年間を通して 60%は維持できた。8 月（お盆・ショート・入院）と 11 月（施設内コロナ流行）は予定より大幅に減った。
- 利用者が過ごしやすい環境づくり。働きやすい職場づくり。
  - ・寒さ対策が不足。脱衣へは 1 つ暖房器具を設置。ホールが寒い（温まるまで）ため寒さが厳しい時には、前日より弱くエアコンを付けている。また、利用者様同士はトラブルにならないように、席順の配慮とすぐ職員が対応する事とした。
- ご家族様の介護負担軽減。
  - ・可能な範囲で利用日の変更・時間対応させて頂いた。インスタでの情報発信も継続している。送迎時に話を傾聴する事、連絡帳にて相談に対応する事で、良好な関係を気づくことができている。ご家族の様子についても、介護支援専門員へと情報共有する事が出来た。

#### R7 目標

- 利用者様・ご家族様・介護支援専門員へ選んで頂けるサービス作り。
- 認知症への対応をしっかり行い、BDS D の軽減を図る。  
 （※BPSD（行動・心理症状）とは、認知症の患者にみられる行動や心理の症状のことです。）

#### ◎実行計画

1、継続して情報の発信を行うと共に、情報の共有をしっかり行い（朝礼、職員会議等）信頼される対応を行う。

可能な範囲で希望を取り入れ（外出や行事等）楽しんで頂き、様子を伝えていく。

2、内部・外部研修を充実させ、認知症と BDS D への理解を深める。

悩んだ時には相談できるような環境作り。大変な時や不安な時には 2 人で対応、交代しての対応。

新規採用職員がいた際は不安なく溶け込めるように配慮していく。

## 4 おらホーム

### R6 反省

- 基本理念に近づけるように努力し、知識を深めていく。
  - ・理念に沿って運営に努めることができた。

○レクリエーション充実により利用者様家族との行事を楽しみ季節を感じ一年間活動できるよう努力していく。

・毎月季節を感じる制作やレクなどを行い、利用者様に喜んでもらえた。

#### R7 目標

○介護力の向上を図り職員間で共有していく。

○行事と楽しみ・季節を感じ1年間活動できるよう継続していく。

### 5 なごみ

#### R6 反省

○勤務時間内に仕事が終了する。

・優先順位を考えながら仕事を進めることが出来た。

・職員同士のトラブルにて、連携が足りない部分があり、利用者様への配慮が足りない場面があった。

・少ない職員の中、工夫し声掛けしながら業務を進めることができた。

○新規利用者の獲得

・各事業所へ空き状況を報告し、相談できるよう努めた。

・SNS 開始した。今後更新回数を増やし、情報発信していく。

#### R7 目標

○ケア技術の統一を図り、利用者に安心して楽しく過ごしていただけるように環境を整えていく。

・優先順位を把握し、事故防止に努めていく。

・職員同士声掛けし合い連携を図る。

・意見を出しやすく、働きやすい職場環境づくりに努める。

○新規利用の獲得

・SNS を更新、情報発信を行う。

・カラオケやお菓子づくり等のレク活動に力を入れていきたい。

・各事業所へ空き状況を報告し利用者獲得に努める。

### 6 久慈市交流促進センター（べっぴんの湯）

#### R6 反省

○清掃の徹底により清潔を保ち、利用者が快適に過ごせる施設づくりを目指す。

・宿泊されたお客様からは高い評価をいただいている。

○日帰り利用者1日平均160人を目指す。

・営業に努めたが目標達成には至らなかった。

○メニューなど顧客ニーズの把握に努め、食堂売り上げ向上を目指す。

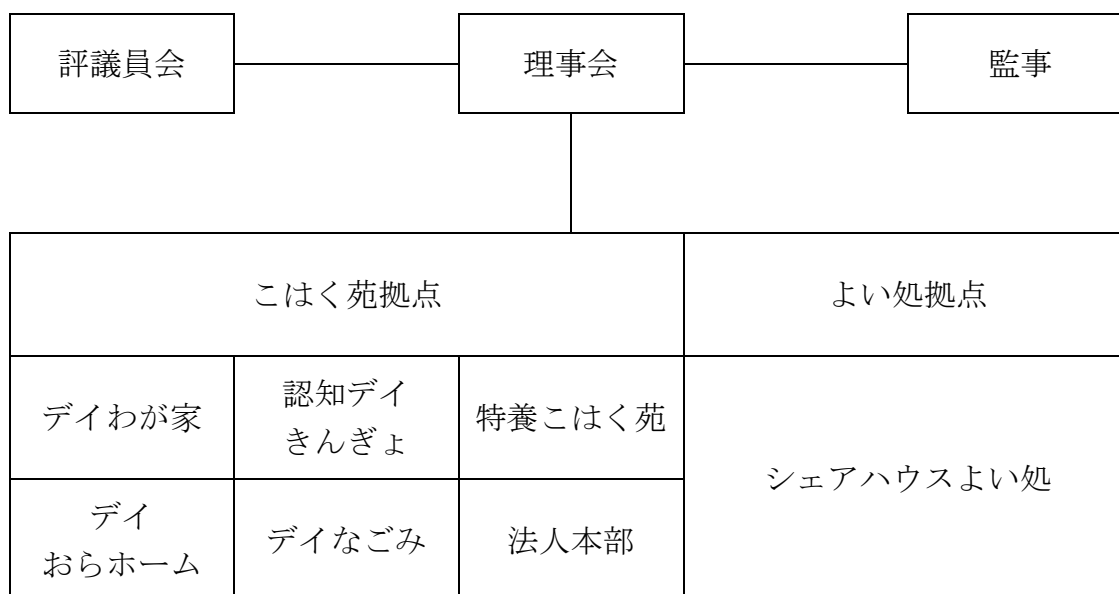
・メニュー自体は高評価をいただいていたが、集客が及ばなかった。

## V 社会福祉法人琥珀会概要

### 1 法人役員及び評議員の構成（令和7年3月1日現在）

役職名	氏名	職業	役員要件	任期
理事長	田代誠	法人職員	適正な運営に必要な識見 を有する者 (社会福祉事業経営者)	R7年度定時評議員会の終 結の時まで
理事	八重櫻友夫	市議会議員	学識経験者 (社会福祉事業経験者)	同上
理事	宇部一男	会社役員	地域の福祉関係者 (〈特非〉役員等)	同上
理事	久慈正俊	会社役員	学識経験者 (専門知識を有する者)	同上
理事	萩生田正昭	法人職員	事業所管理者	同上
理事	石川直江	法人職員	事業所管理者	同上
監事	高山道好	無職	学識経験者 (社会福祉関係の行政従 事経験者)	同上
監事	大家武夫	団体役員	地域の福祉関係者 (〈社福〉役員等)	同上
評議員	水上虎雄	自営	—	R7年度定時評議員会の終 結の時まで
評議員	関上由美子	会社役員	—	同上
評議員	岩城元	会社役員	—	同上
評議員	萩生田さと子	自営	—	同上
評議員	佐藤勝也	会社役員	—	同上
評議員	千葉和博	会社役員	—	同上
評議員	米澤豊	自営	—	同上

## 2 法人組織図



## 3 法人理事会及び評議員会開催計画

予定会議名	予定議案	予定開催月
令和7年度第1回理事会	令和6年度決算 令和6年度事業報告	令和7年5月
令和7年度定時評議員会	令和6年度決算承認	令和7年6月
令和7年度第2回理事会	令和7年度補正予算 (第1次)	令和7年9月下旬
令和7年度第3回理事会	未定	令和7年12月上旬
令和7年度第4回理事会	令和7年度補正予算 (第2次) 令和8年度事業計画 令和8年度予算	令和8年3月下旬

## VI 施設の概要

### 特別養護老人ホームこはく苑・こはく苑ショートステイの概要

所在地 岩手県久慈市小久慈町第19地割118番地1

☎0194-53-3600 Fax0194-53-3614

定員 29名（うち8床が空床利用型短期入所生活介護）

ユニット数 3ユニット

1ユニット10名

2ユニット10名

3ユニット9名 合計29名定員

#### 職員配置状況

職	人員	職	人員
苑長（管理者）（兼）	1	看護職員（兼）	1
事務員	2	機能訓練指導員（兼）	1
生活相談員（兼）	3	栄養士	1
介護支援専門員（兼）	2	調理師	2
ユニットリーダー（兼）	3	調理員	1
介護職員	20	嘱託医（内科1・歯科1）	2
環境整備	3	日・宿直	3

令和7年3月1日現員 37名

### デイサービスセンターわが家の概要（特養併設）

所在地 岩手県久慈市小久慈町第19地割103番地3

事業 地域密着型通所介護/第1号通所事業

定員 18名

#### 職員配置状況

職	人員	職	人員
施設長（管理者）（兼）	1	看護職員（兼）	1
生活相談員（兼）	2	機能訓練指導員（兼）	1
事務員	1	調理師	0
介護職員（兼）	1	運転士	1
介護職員	4		

令和7年3月1日現員 8名

### デイサービスセンターきんぎょの概要

所在地 岩手県久慈市小久慈町第18地割4番地11

☎0194-53-3600 Fax0194-53-3614

事業 地域密着型（介護予防）認知症対応型通所介護

定員 12名

職員配置状況

職	人員	職	人員
事業所長（管理者）（兼）	1	看護職員（兼）	1
生活相談員（兼）	2	機能訓練指導員（兼）	1
介護職員	2		
介護職員（兼）	1	運転士（兼）	1

令和7年3月1日現員 5名

### デイサービスセンターおらホームの概要

所在地 岩手県久慈市小久慈町第18地割3番地2

☎0194-52-2600 (Fax 兼)

事業 地域密着型通所介護/第1号通所事業

定員 18名

職員配置状況

職	人員	職	人員
事業所長（管理者）（兼）	1	看護職員（兼）	1
生活相談員（兼）	2	機能訓練指導員（兼）	1
介護職員	5		
介護職員（兼）	1	運転士（兼）	2

令和7年3月1日現員 9名

### デイサービスセンターなごみの概要

所在地 岩手県久慈市長内町第21地割2番地

☎0194-53-5225 (Fax 兼)

事業 地域密着型通所介護/第1号通所事業

定員 10名

職員配置状況

職	人員	職	人員
事業所長（管理者）（兼）	1	看護職員	
生活相談員（兼）	1	機能訓練指導員（兼）	1
介護職員	2		
介護職員（兼）		運転士	1

令和7年3月1日現員 4名

**シェアハウスよい処の概要（予定）**

所在地 岩手県久慈市小久慈町第 18 地割 4 番地 2

☎ - Fax -

事業 サービス付き高齢者向け住宅（公益事業）

設備状況 浴室付 2 名室×2 浴室付 1 名室×9 1 名室×9

食堂 共用浴室 共用洗濯室 各 1

職員配置状況

職	人員	職	人員
管理人	1	介護員	1
事務	1	環境整備	1

令和 7 年 10 月 1 日 予定 4 名

**VII 年間行事計画**

月	行事	月	行事
4 月	花見・救命講習	10 月	避難訓練
5 月	避難訓練	11 月	歯科検診・予防接種
6 月	買い物レク	12 月	クリスマス会
7 月	共催夏祭り・健康診断	1 月	小正月
8 月	七夕	2 月	節分・特定検診
9 月	敬老会・秋祭り見学	3 月	ひな祭り

※各ユニット・事業所でも行事開催

**VIII 年間研修計画**

認知症リーダー研修	× 1 名
認知症研修	全職員
医療的ケア（喀痰、胃瘻等）	× 2 名
介護支援専門員新規講習	× 1 名
身体拘束研修	全職員
虐待防止研修	全職員
BCP 実施訓練（感染症・災害）	全職員
救命講習	全職員